



かがやきだより

令和6年1月



新年おめでとうございます
今年もよろしく願い申し上げます

令和5年は皆さまにとって、どのような一年であったでしょうか。

5月8日より新型コロナの感染法上の扱いが2類から5類に変わり、色々な事が再開し活気が戻ってきました。WBCの日本優勝、大谷翔平選手が米大リーグで本塁打王、広島でのG7サミット開催、広島市中心部に新サッカースタジアム「エディオンピースウイング広島」完成など、明るいニュース、印象的なニュースが沢山ありました。半面、生活を圧迫する光熱費や食料品など生活費の高騰、闇バイト強盗、大手企業や政治家の不正など、気持ちが沈むニュース、憤りを感じるニュースもありました。

さあ！新年は希望をもって明るい未来を信じよう！とスタートした矢先の元日の事、石川県能登半島で震度7の地震が発生。呉も震度2を観測し慌ててスイッチを入れたテレビからは津波の避難を繰り返し呼びかけるアナウンサーの真剣な声でした。

日を追うごとに大変な被害の様子が明らかになっていきます。地震による家屋倒壊や土砂崩れ、津波、液状化現象、大規模な火災など…死者数は増え続け、行方不明者も多く、追い打ちをかけるように雨や雪、道路の寸断により孤立している地域もあります。救助や支援が思うように進まない中、被災者も救助者も精一杯頑張っています。

七尾市の特別養護老人ホーム「秀楽苑」では1月9～10日、併設するグループホームを含む入所者87人全員が、災害派遣医療チーム「DMAT」や自衛隊車両により、金沢市や富山県の高齢者施設に移送されました。身体上や治療・療養上の理由、認知症により環境の変化を受け入れ難いなど、高齢の施設入所者は一般の避難所に身を寄せる事は困難です。まだ多くの方々が他施設への受け入れを待っている状況です。

災害関連死も発表されています。津波や地震による直接的な死は免れたのに、その後の生活で命を落としてしまう「災害関連死」。過去を振り返るとその大半は70歳以上の高齢者が占め3ヶ月以内の死亡が多く、これを防ぐ事も大きな課題の一つです。

一人一人ができる支援を行い、一人一人が精一杯生きる事が大切、と感じています。今年もどうぞよろしく願いいたします。

令和6年1月・令和6年2月の予定



1月1日(月)	利用者様	誕生日(96歳)
1月31日(水)	利用者様	誕生日(95歳)
1月17日(水)		1月誕生日会
1月18日(木)	14:00～	運営推進会議(2F理学療法室にて)
2月2日(金)		節分行事



お知らせ

- インフルエンザ等の感染症が流行しています。体調に気を付けてお過ごしください。
- 感染症対策の為、1月より理美容を中止させていただきます。
- 期間目標(令和6年1月～4月) “「役立ちたい」「したい」気持ちに応えよう”

令和6年1月12日